

## はじめに

令和5年度は、昨年5月から新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」となり、日常を取りもどす回復の年となりました。中東などの地政学リスクによる資源価格の上昇、1ドル150円を超える円安の進行により、インフレーションが助長されました。食堂事業では、利用者が回復してきましたが、物価上昇の持続・人手不足により経営環境は厳しさを増しました。

さて、中国での不動産事業に端を発する景気低迷、不透明な国際情勢の中であり、神戸港の令和5年の累計コンテナ総取扱個数は、284万TEUとなり前年比2%の減少となりました。一方、税関統計では、建設機械・半導体装置を中心に7兆5120億円と輸出額の過去最高を記録しました。今後も神戸港の港勢拡大が期待されており、現場を支える港湾労働者の働きやすい環境を維持・継続していくことが弊協会の使命と考えております。

主たる事業の港湾労働者休憩所食堂（ピアハウス）事業においては、前年度利用者数641千人から675千人へと増加いたしました。10月からの料金改定の結果、売上高は、前年度9.9%増の293,685千円となりました。しかし、原材料が高騰し仕入支出が7.3%の増と支出が増大しました。コンビニの売上は、前年比3.9%の減少となりました。今後とも、皆さまに喜ばれるメニュー提供、満足いただけるサービス向上に努めて参りますので、事業継続に必要な取組みにご理解・ご協力賜りますようお願いいたします。

住宅事業ですが、建物の多くが建築から50年を経過し、日本港湾福利厚生協会の施設整備助成金を活用して大規模な改修工事を実施し利用促進に努めているところです。国産波止場共同住宅については、都心ウォーターフロントに位置し立地の良さから使用できる住宅はほぼご利用いただいている状況です。一方、北区の住宅につきましては、利用が伸び悩んでいる状況にあります。特にファミリー向けのコーポ西町共同住宅については、入居率が30%と低迷しており、有効活用を進めるため、一部改修を行いました。

また、神戸ポートオアシスの指定管理事業は、令和3年4月1日から2期目に入り、3年目を向かえました。日常生活を取りもどすなか多くのイベントが再開され、前年比13%増のご利用をいただきました。引き続き港湾労働者のための福利厚生施設、港湾地域での市民の交流の場としての役割を果たせるよう全力で取り組んで参ります。

さて、令和5年度の決算は、事業活動収支ベース（収支計算書参照）で、20,427千円の黒字となりました。減価償却費を差し引いた、正味財産増減計算書でも、16,178千円増加し、正味財産は2,096,251千円となりました。

# I 事業報告

## 1. 施設管理運営事業

### (1) 港湾労働者休憩所食堂（ピアハウス）の管理運営

兵庫ふ頭から六甲アイランドまでの神戸港地域に設置のピアハウス9ヶ所の管理運営を行いました。各ピアハウスとも清潔、安全・安心な食事の提供、元気で明るいスタッフがお迎えし、港湾労働者の皆さまを中心に多くの方々にご利用いただきました。

また、令和5年10月にはご利用の皆さまのご理解とご協力のもと、食堂価格の改定を実施しました。

併せて、安全・安心な食事環境の提供の取り組みと、9店舗共通で月替わり特別ランチ「得ラン」の提供を引き続き実施いたしました。

令和5年度のピアハウス全体としての経常収益は、令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の「5類」への移行、価格改定等の影響もあり、293,685千円（前年度267,139千円）と対前年度比9.9%の増収となりました。



ピアハウス・ポーアイ（食堂ホール）



ピアハウス・エイト（食堂ホール）

### (2) コンビニエンスストア（ピア兵庫・ピア六甲）の管理運営

港湾の364日24時間荷役に対応するため、神戸港の西部・東部地区に拠点設置している2ヶ所のコンビニエンスストアを引き続き運営しました。

諸物価高騰による商品販売単価の上昇により利用者の減少となり、コンビニエンスストア両店とも減収となりました。



ピア兵庫店



ピア六甲店

また、各店舗独自の販促イベントの実施、イートインコーナーでは、安全・安心な食事環境を引続き提供いたしました。

令和5年度のコンビニエンスストア全体の経常収益は、331,716千円(前年度339,152千円)と対前年度比2.19%の減収となりました。

### (3) 住宅施設の管理運営

鈴蘭台一ツ楯山共同住宅(197戸)、国産波止場共同住宅(165戸)及びコーポ西町共同住宅(40戸)の共同住宅について、より快適な生活・住環境を提供するため維持補修など万全を期し一層の利用促進を図ってまいりました。

なお、国産波止場共同住宅については、平成29年度から浴槽

及び給湯器を協会予算で順次設置し(108戸整備済)、住環境の改善による入居率・収益性の向上に努めました。

令和5年度の入居率は、鈴蘭台一ツ楯山共同住宅47.2%(前年度49.0%)、国産波止場共同住宅87.3%(前年度86.1%)、コーポ西町共同住宅30.0%(前年度30.0%)となりました。



### (4) 総合厚生施設(神戸ポートオアシス)の管理運営

弊協会は指定管理者として、「神戸ポートオアシス」の管理運営を利用者の立場に立ったサービス提供を行ってまいりました。

令和5年度も引き続き、会議室、多目的ホール稼働率はともに順調に増加しました。また会議室では講演会、各種会議、販売展示会や採用選考会など、多目的ホールではライブ配信を含めた演劇・コンサート、ファッションショー、ピアノ教室やダンスの発表会、研修会、入学試験や入卒業式等の学校行事、就活セミナーなど多様なニーズに答えるべくご利用いただきました。

また、インターネット環境を整備し、ハイブリット配信の



多目的ホール

充実やオンライン会議の需要に応え、利用促進を図るとともに、1階エントランスにデジタル掲示板を設置し、利用しやすい環境を整えました。



デジタル掲示板



ライブ配信の様子

## (5) 港湾労働者休憩所の管理運営（実施事業等会計）

令和5年度も神戸市からの業務委託（7,685千円 消費税込み）を受けて、港湾労働者休憩所18ヶ所（兵庫、新港、摩耶、ポートアイランド及び六甲アイランドの各地区に設置）の清掃、冷暖房設備の運転・維持管理及び湯茶の提供等の管理運営を行うことにより、港湾関係労働者の福利厚生に取り組みました。

## 2. 施設整備事業

### (1) 港湾厚生施設整備事業

既存厚生施設について、令和5年度も施設の改修及び維持保全に努めてまいりました。

### (2) 日港福助成施設整備事業

施設整備事業として、令和5年度も（一社）日本港湾福利厚生協会からの助成を受けて、次の整備事業を実施し、港湾関係労働者の生活・住環境等の改善を図ってまいりました。

<工事名>

#### ① 鈴蘭台一ツ鞆山共同住宅8号棟ユニットバス改修他工事

工 期：着手 令和5年 8月 5日 ・ 完成 令和5年12月26日

設計監理費： 5,709,000円（消費税込み）

改修工事費： 71,500,000円（消費税込み）

財 源：（一社）日本港湾福利厚生協会 77,209,000円

#### ② 国産波止場上屋3号館防水改修工事

（区分所有案件工事 協会負担按分率 37.52%）

工 期：着手 令和5年 8月 5日 ・ 完成 令和5年11月29日

負担工事費： 13,355,619円（消費税込み）

財 源：（一社）日本港湾福利厚生協会 13,355,619円

③ 鈴蘭台西町共同住宅玄関ドア改修他工事

工 期：着手 令和5年 8月25日 ・ 完成 令和5年12月26日

設計監理費： 1,298,000円（消費税込み）

改修工事費： 12,320,000円（消費税込み）

財 源：（一社）日本港湾福利厚生協会 13,618,000円

### 3. 助成・補助等事業

(1) 契約保養施設利用助成（実施事業等会計）

福利厚生の一環として、契約保養施設（全国100ヶ所）の利用に対して助成を行うことにより、神戸港で働く方やそのご家族の余暇の活用等福利厚生の促進を図ってまいりました。

令和5年度の利用状況は、1,929名（前年度1,500名）、助成額は5,600千円（前年度4,251千円）、対前年度比31.7%の増加となりました。

(2) 各種技能訓練への補助（実施事業等会計）

港湾労働災害防止協会兵庫県総支部が実施する各種技能訓練への補助を行うことを通じて、港湾関係労働者の技能の向上を側面的に支援し、神戸港における港湾運送事業の発展に努めてまいりました。

(3) 港湾殉職者慰霊祭の実施

第45回港湾殉職者慰霊祭は、例年どおりの開催となり、殉職者の慰霊とともに、労働災害防止を誓いました。

今後とも殉職者の慰霊とともに、広く労働災害防止意識の高揚に努めてまいります。



第45回神戸港港湾殉職者慰霊祭  
（神戸ポートオアシス）

## 4. 各施設の事業成績

### (1) 総合厚生施設及びピアハウスの事業成績

#### ① 食堂

施設名	食堂利用者数			収入（単位：千円）		
	令和5年度	令和4年度	前年度比	令和5年度	令和4年度	前年度比
ピアハウスオアシス	89,663名	83,361名	107.6%	41,151	37,774	108.9%
ピアハウスひょうご	49,877名	50,809名	98.2%	21,557	19,304	111.7%
ピアハウスエイト	54,028名	41,259名	130.9%	23,415	16,819	139.2%
ピアハウス摩耶1	58,049名	55,458名	104.7%	25,363	23,225	109.2%
ピアハウスポーアイ	77,207名	68,753名	112.3%	33,187	28,566	116.2%
ピアハウスポーアイ2	76,995名	79,335名	97.1%	32,448	32,408	100.1%
ピアハウス六甲1	84,373名	92,371名	91.3%	36,344	37,822	96.1%
ピアハウス六甲2	99,581名	94,170名	105.7%	42,613	38,983	109.3%
ピアハウス六甲3	84,816名	76,110名	111.4%	37,607	32,238	116.7%
合計	674,589名	641,626名	105.1%	293,685	267,140	109.9%

(注) エイト 令和4年度 改修工事の為 令和5年1月～3月末迄（3カ月間）休業

(注) 全所属 令和5年度 台風7号の接近の為 令和5年8月15日（1日間）休業

#### ② 喫茶・カフェ（オアシス）

営業種別	喫茶利用者数			収入（単位：千円）		
	令和5年度	令和4年度	前年度比	令和5年度	令和4年度	前年度比
カフェ・軽食	6,029名	6,261名	96.3%	2,119	2,171	97.6%
宴会・ケータリング	667名	263名	253.6%	2,622	1,280	204.8%
合計	6,696名	6,524名	102.6%	4,741	3,451	137.4%

#### ③ 神戸ポートオアシス ホール・会議室

施設名	利用日数			収入（単位：千円）		
	令和5年度	令和4年度	前年度比	令和5年度	令和4年度	前年度比
多目的ホール	192日	128日	150.0%	—	—	—
会議室（502・503）	348日	349日	99.7%	—	—	—
合計	540日	477日	113.2%	—	—	—

(注) 収入については神戸市（指定管理）

#### ④ 自動販売機イトインコーナー（24時間）

販売品別	販売個数			収入（単位：千円）		
	令和5年度	令和4年度	前年度比	令和5年度	令和4年度	前年度比
飲料水自販機	22,498本	22,562本	99.7%	870	808	107.7%
スナック自販機	1,364個	1,520個	89.7%	14	15	96.8%
食品・パン自販機	3,871個	3,931個	98.5%	23	23	102.6%
合計	27,733個	28,013個	99.0%	908	845	107.4%

## (2) コンビニエンスストアの事業成績

施設名	利用 者 数			収 入 (単位：千円)		
	令和5年度	令和4年度	前年度比	令和5年度	令和4年度	前年度比
ピ ア 兵 庫 店	220,468名	235,636名	93.6%	171,334	175,807	97.5%
ピ ア 六 甲 店	230,436名	242,305名	95.1%	160,381	163,345	98.2%
合 計	450,904名	477,941名	94.3%	331,716	339,152	97.8%

(注) ピア兵庫・六甲店 令和5年度 台風7号の接近の為 令和5年8月14日夜～16日朝 休業

(注) ピア兵庫店 令和5年度 リニューアル工事の為 令和6年1月17日～30日(14日間) 休業

## (3) 住宅施設の利用状況

住宅名	戸 数	令和5年度		令和4年度		前年度比
		利用 戸 数	入 居 率	利用 戸 数	入 居 率	
コ ー ボ 西 町 住 宅	40戸	12戸	30.0%	12戸	30.0%	100.0%
一 ツ 鍼 山 住 宅	197戸	93戸	47.2%	96戸	48.7%	96.9%
国 産 波 止 場 住 宅	165戸	144戸	87.3%	142戸	86.1%	101.4%
合 計	402戸	249戸	61.9%	250戸	62.2%	99.6%

## (4) 契約保養施設利用状況

施 設 名	本 人	家 族	総 数	補 助 金 額	前年度比
兵庫県関係保養施設	277名	9名	286名	849,000円	69.6%
日港福関係施設	468名	110名	578名	1,624,000円	164.4%
一般旅館施設	956名	29名	985名	2,926,000円	166.3%
国民宿舎	41名	39名	80名	201,000円	71.0%
合 計	1,742名	187名	1,929名	5,600,000円	131.7%

## (5) 港湾福利分担金の収入状況

年 度	第1次交付金額	施設整備資金
平成25年度	168,287,173円	98,230,000円
平成26年度	193,225,498円	90,180,000円
平成27年度	213,305,821円	86,130,000円
平成28年度	213,306,967円	106,380,000円
平成29年度	215,577,603円	103,830,000円
平成30年度	209,087,742円	117,310,000円
令和元年度	202,967,736円	71,610,000円
令和2年度	191,455,944円	81,341,000円
令和3年度	203,194,748円	95,609,000円
令和4年度	209,331,763円	104,824,000円
令和5年度	202,020,922円	104,160,000円